

公益社団法人愛知県医師会 第30回(定例)理事会議事録

開催日時：令和8年1月8日(木) 午後3時30分～午後4時45分

開催場所：東京第一ホテル錦 3階ドルチェ

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／大石 明 宣 大輪 芳 裕 西脇 毅

理事／加藤 雅 通 田那村 收 浦田 士 郎 渡辺 嘉 郎 松浦 誠 司

河村 英 徳 舩橋 克 明 岡本 晃 春原 晶 代 道勇 学

山室 理 加藤 豊 高橋 昌 久 小林 邦 生 高田 統 夫

監事／樫尾 富 二 瀬瀬 雅 明 山本 和 彦

代議員会議長／山根 則 夫

代議員会副議長／野田 正 治 浅井 清 和

議事録作成者 佐伯 知 美

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①愛知県がんセンター(病院長 山本一仁)主催の令和7年度愛知県がんセンター緩和ケア研修会〔1/24(土)〕の後援について

加藤(雅)理事より説明され、標記研修会の後援が承認された。

(2) 令和7年度都道府県医師会会員情報担当理事連絡協議会〔3/16(月)〕への本会理事の派遣について

加藤(雅)理事より説明され、標記協議会へ加藤(雅)理事を派遣することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について(開催日順) *は共催・協賛等

柵木会長より、以下の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	5/19(火)	日本医師会認定産業医研修会 (職場巡視)	日本ガイシ(株)本社/ 名古屋事業所	船橋理事 山室理事

3. 日本医師会 二次救命処置(ALS)研修の指定について

河村理事より説明され、資料の研修会を日本医師会指定研修とするため、日本医師会へ申請することが承認された。

4. 緊急避妊薬の販売に係る連携体制の構築における合意書の締結について

山室理事より、緊急避妊薬「ノルレボ®」が特定要指導医薬品として承認され令和8年2月2日発売予定であり、薬局等で販売するためには、研修修了薬剤師の配置やプライバシー配慮に加え、近隣の産婦人科医等との連携体制の構築が求められており、連携体制は、薬剤師会が作成する販売薬局名簿と、医師会が作成する連携医療機関名簿を相互に共有することにより、構築されたものとして取り扱われるとされていると説明され、この運用に基づく連携を円滑に進めるため、愛知県薬剤師会と合意書を締結することが承認された。

5. 令和8年度難病相談室相談医師委嘱について

高橋理事より説明され、資料のとおり委嘱することが承認された。

—協議事項—

6. 公益社団法人愛知県医師会定款の一部改正(案)について

加藤(雅)理事より説明され、現定数内で新たに外部理事・外部監事を規定及び参与の増員について、資料のとおり3月21日(土)開催の第200回(臨時)代議員会へ上程することが承認された。

7. 公益社団法人愛知県医師会選挙規則の一部改正(案)について

加藤(雅)理事より説明され、予備選挙管理委員の地位利用による選挙運動の禁止等を追加、代議員会議長及び副議長の選定手続きを役員と同様の方法で行う場合の対応、現定数内で新たに外部理事・外部監事を規定及び日医代議員及び予備代議員の定数1名増員について、資料のとおり3月21日(土)開催の第200回(臨時)代議員会へ上程することが承認された。

8. 名古屋伏見アイマークビルとの契約について

加藤(豊)理事より説明され、仮仮事務所の移転先として名古屋伏見アイマークビルと賃貸契約を結ぶことが承認された。

9. その他

・県下医師会長等協議会の次第について

柵木会長より説明され、標記協議会の次第について、資料の通り承認された。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医全国医師マッチング支援委員会〔12/24(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

春原理事より、ドクターバンク名称変更後の登録実績、都道府県の個別の打ち合わせ状況、WEBサイトのデザインについて報告があった後、ドクターサポートセンターの相談窓口について、アンケート結果をもとに相談担当医師の選定について検討を行ったと報告された。

【行政、その他関係団体等会議について】

2. 愛知県後発医薬品適正使用協議会〔12/24(水)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

山室理事より、愛知県の後発医薬品使用状況が報告され、数量ベースでは目標値に達しているが、金額ベースでは未達成であり、バイオ後続品への置き換えが進んでおらず先行バイオ医薬品との適応症の違いが大きな理由となっていると報告された。また、ジェネリック医薬品の安定供給への取組として業界再編の動きが進んでいることなどが報告されたと報告された。

3. 愛知県医薬分業適正化協議会〔12/24(水)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

山室理事より、愛知県における医薬分業の現状が報告され、在宅業務を実施した薬局の割合が低めであったこと、令和6年度の愛知県の医薬分業率は75.2%(全国82.1%)であったこと、また、令和5年度調剤過誤報告があり、過誤発見までの日数について議論されたことが報告された。また、CKD(慢性腎臓病)シールのお薬手帳への貼付により、腎排泄型薬剤の安全な調剤につながっていることが報告されたと補足された。

【その他事項について】

4. 公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰受賞者について

加藤(雅)理事より、野村英雄先生(刈谷医師会)、岡田節男先生(愛知県産婦人科医学会)、渡邊 真先生(豊田加茂医師会)の受賞が決定し、表彰式は令和8年2月24日(火)イイノホール(東京都千代田区)にて行われる予定であると報告された。

5. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和8年1月8日